



### 1 令和6年度の実施状況について

#### (1) 文化振興関連事業について

##### ① 県民一人一人が文化の担い手

- 文化活動の促進、鑑賞機会の充実
  - ・「メディア芸術」作品の展覧会やワークショップの開催（文化振興課）
  - ・「福島県シルバー美術展」の開催（健康づくり推進課）
  - ・障がい者芸術作品展の開催（障がい福祉課）

##### ② 多様で特色ある地域資源・文化施設をいかす

- 伝統文化の継承、文化施設の機能充実
  - ・「地域のたから」民俗芸能総合支援事業（文化振興課）
  - ・ふくしま海洋科学館（アクアリンふくしま）管理運営事業（生涯学習課）
  - ・文化観光拠点施設機能強化事業（県立博物館）（社会教育課）

##### ③ 文化振興を地域の活性化にいかす

- 文化の交流の推進、文化振興による地域づくり
  - ・声楽アンサンブルコンテスト全国大会（文化振興課）
  - ・東日本大震災・原子力災害伝承館管理運営事業（生涯学習課）
  - ・チャレンジふくしま県民運動推進事業（文化振興課）

#### (2) 文化基本振興計画の指標について

##### < 指標の達成状況等 >

- 指標の全体像は右図のとおり。
- 次の指標は、取組の成果が出ており、今年度は、目標値を超える又はほぼ近づいている状況にある。
  - ・「**県立博物館の入館者数**」
  - ・「**アクアマリンふくしまの入館者数**」
- 次の指標は、目標値達成に至っていないが、数値に表れない部分での特色ある取組を含めた総合的な観点の評価が必要。
  - ・「**県立美術館の入館者数**」…観覧者アンケートで「今後見たい企画展」の上位にある企画展を開催するとともに、「トークフリーデー」など新たな取組を実施している。
  - ・「**県文化財センター白河館の入館者数**」…若年層に関心が高いイベントや、県内外からの注目のある特別展示の取組などにより、新規顧客増やリピーターの増加につながっている。

達成状況	指標の数
A	5
B	7
C	4
D	2
-(対象外)	5
計	23

【指標の評価方法】

A : 100%以上 B : 99~80%  
C : 79~70% D : 69%以下

### 2 今後の文化振興を進めるうえでの論点について

#### < 論点 >

#### < 取組状況 >

#### < 今後の方向性 >

##### 人材育成

- ・文化施設職員等を対象とした研修会の開催
- ・ワークショップの実施による公共ホールとの連携
- ・地域おこし協力隊や大学生等の連携

地域の文化活動を担う人材育成の強化

##### 地域との連携

- ・「大ゴッホ展」を契機とした県内の様々なアートに触れる機会の創出
- ・ふくしまデスティネーションキャンペーンとの連携

文化の力を地域の活力へ

##### 情報発信

- ・ふくしまポータル（地域情報ポータルサイト）（R6~）
- ・ふくしまマナビ i（生涯学習情報サイト）（R5~）
- ・ふくしまアートウォーキングによる情報発信（SNSやラリー）

様々な手法による発信の工夫